

競 技 規 則 書

第36回日神カップ 日刊スポーツ・ジュニアオープンゴルフ チャンピオンシップ

開 催 日 程

男子中学生の部、男子高校生の部、女子中学生の部、女子高校生の部初日：2023年12月14日(木)
男子中学生の部、男子高校生の部、女子中学生の部、女子高校生の部最終日：2023年12月15日(金)

開 催 コー ス

男子中学生の部、男子高校生の部＝平川カントリークラブ(千葉県千葉市緑区平川町405)
女子中学生の部、女子高校生の部＝浜野ゴルフクラブ(千葉県市原市永吉937)

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規則やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での
掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと
競技の条件の違反の罰は、「一般の罰(2罰打)」となる。

ロ ー カ ル ・ ル ー ル

【男子のみ】

1. 平川CC→11番ホールティーイングエリア前方の古墳はプレー禁止の修理地とし、球がその区域内にある場合や、スタンスや意図するスイングの区域の妨げになる場合は、規則16の救済を受けなければならない。
2. 平川CC→電磁誘導カート用の2本のレーン(白線で繋がれている区域を含む)は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。
規則16. 1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害から罰なしの救済を受けなければならない。

【共通】

1. アウト・オブ・バウンズ(規則18. 2)
アウトオブバウンズは白杭のコース側の地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. ペナルティーエリア(規則17)
イエローペナルティーエリアは黄杭、レッドペナルティーエリアは赤杭または、赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は、線がその限界を標示する。
3. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則16)
 - (a) 修理地
青杭を立て、白線で囲まれた区域。
 - (b) 動かさない障害物
 - (1) 排水溝
 - (2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
 - (3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
 - (4) ヤード表示のプレート板等
 - (5) グリーン回りの黄色もしくは、赤色のペイントマーク
4. プレー禁止区域
クローズドの標示のある予備グリーン(カラー部分も含む)は目的外グリーンで、プレー禁止とする。
その上に球がある場合や、スタンスがかかる場合は、規則16の救済を受けなければならない。
5. 不可分な物
以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。
 - (a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。
 - (b) ペナルティーエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

6. カート道路
コース内のカート道路を球が下り戻った場合、罰なしで下り始めた地点に近く、かつホールに近づかないカート道路外の場所を定め、1クラブレンジ以内にドロップすることができる。
7. クラブと球の規格
(a) スロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
(b) スロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
このローカルルールの違反に対する罰: 失格
8. ゴルフシューズ
ラウンド中、プレーヤーは下記の特徴を持つシューズを履いてはならない:
伝統的なスパイク。すなわち、地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは、複数の鋳を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質かは問わない)。
このローカルルールの違反に対する罰: 規則4. 3参照
9. プレーの中断と再開(規則5. 7)
(a) 即時中断(落雷等、切迫した危険がある場合)
委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない、委員会がプレーを再開するまでは、別のスロークを行ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰: 失格
即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。クローズとなった練習施設で練習しているプレーヤーは練習を止めるように要請される。その要請に従わなかった場合、失格とすることもある。
(b) 通常の中断(日没やコースがプレー不能)
規則5. 7b、c、dに従って処置すること。
(c) プレーの中断と再開の合図
即時中断: 通常の中断: プレーの再開:
上記は、サイレンもしくは、競技委員会を通じてプレーヤーに連絡する。
10. 練習
ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
終了したばかりのグリーンやその近くで練習スロークを行う、または、終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。
11. ラウンドスタイル
手引きカート(エンジン付きも含む)の使用を認める。
距離計測器以外の補助器具の使用は一切認めない。

競 技 の 条 件

1. 競技方法
本競技は、男子中学生の部、男子高校生の部、女子中学生の部、女子高校生の部で1日目(初日)18ホールズスロークプレーを行い、男子中学生の部で上位24人、男子高校生の部で上位56人、女子中学生の部で上位38人、女子高校生の部で上位42人の選手が2日目(最終日)のラウンドに進むことができる。
2日間計36ホールズスロークプレーで順位を決定する。
なお、2日目(最終日)ラウンドの進出当落は、マッチングスコアカード方式で決定する。
2. スコアカードの提出
スコアリングエリア方式を採用する(プレーヤーの両足がエリアから出た時点をもって提出されたものとみなす)。
3. 競技終了時点
競技委員が定めた、成績掲示をもって終了したものとみなす。

4. コールオン方式

パー3のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは、自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組の全員がティーイングエリアまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして総て拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続組にティーイングエリアからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各プレーヤーは、自分の球が他のプレーヤーのプレーを妨げたり、援助することになりそうだと思うときは何時でもその球を拾い上げて良い、との許可を先行組に与えたものとみなす。

5. 優勝者の決定方法

所定のラウンドを終え、第1位がタイの場合は委員会の指定するホールでホールバイホールによるプレーオフで優勝者を決定する。なお、プレーオフの使用ホールは、男子の部10→11番、女子の部1→2番のローテーションを予定。

ただし、コースコンディション不良等の理由で、変更する場合もある。また、日没でプレーオフが不可能と競技委員会が判断した場合は、マッチングスコアカード方式で順位決定とする

6. 使用ティー、グリーン、ヤード

男子高校生=AグリーンBACK(6963 ヤード青ティー)同中学生=同REGULAR(6583 ヤード白ティー)

女子高校生=AグリーンWHITE(6430 ヤード白ティー)同中学生=同GREEN(6070 ヤード緑ティー)

以上を使用予定。

注 意 事 項

下記件、必ず確認頂き、必要事項を保護者や関係者にも通達願います。

1. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合は「行動規範」に基づいて制裁を受けることがある。また重大な非行があった場合には規則1. 2aおよび20. 2に基づいて失格とする場合がある。
2. ラウンド中、コース内でのスマートフォンおよび、携帯電話などの通信機能の使用を非常事態以外、禁止する。
3. 悪天候等により、委員会が競技途中中止を決定した場合、9ホール終了時点で競技を成立させることがある。
4. スタート時間の30分前には大会受付を済まし、10分前には必ずティーイングエリア付近にて待機すること。
5. 指定練習グリーンではパットिंगのみとし危険防止のためアプローチ練習は禁止する。
6. 浜野GCは、スタート前の練習は、ドライビングレンジと指定練習グリーンのみ使用可能とする。
7. 指定練習グリーンおよび競技使用グリーン以外のグリーン(クローズドグリーンも含む)の通行(カラー部分も含め)を厳重に禁ずる。
8. 9ホール終了後の練習は指定練習グリーンでのパットING練習のみとし、アプローチ練習及び打ち放し練習場での練習は禁止する。またスタート前の練習場は、1コインまでとする。
9. 競技終了後の練習場施設は、16時まで使用可能とする。但し、浜野GCは、指定練習グリーンのみ使用可とする。
10. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に開けないように注意のこと。プレーの不当な遅延にはペナルティを課す場合がある。
11. ラウンド中のルーラーブック、目土袋(スコップ)、グリーンフォークを携帯すること。
12. 早朝ですと、最寄り駅からのタクシー運行も少なく移動手段に各自ご注意願います。
13. 15日全競技終了後に、各部優勝～6位タイまでの選手を対象に表彰式を行う。
14. 14、15日両日とも、浴室の使用を原則禁ずる。
15. ギャラリーや、保護者のクラブハウス及びコースへの滞在を禁止する。但しトイレ使用や、精算時の一時の立ち入りのみ認める。その際も、コースが定めるドレスコードを重視すること。待機される方は、車中等で各自ご手配願います。

以 上

男子の部競技委員長・八巻 博美

女子の部競技委員長・安藤 秀二

日刊スポーツ新聞社